

# 寺山修司展『ワック』

2013.7.6(土) - 10.27(日)

ウィークエンド・ドラマ

「寺山修司の言葉をリーディングする」

毎週土曜・日曜日: 18:00 ~ 18:30

■会場: 2階展示室

■企画・構成: 萩原朔美 (演出家、多摩美術大学造形表現学部長)

「戯曲は文学ではない」というのが寺山修司の考えです。言葉を本に閉じ込めるのではなく、身体で言葉を乗り越える。身体が言葉よりも多くの言葉を獲得する。そんな舞台の出現を目指していたのです。今回のワタリウムの試みは、そんな寺山修司の企てに近づくために、リーディング公演を開催します。役者の声によって、戯曲が生き生きと本来の姿に甦る。黙読では味わえない寺山修司の言葉と出会うための公演なのです。

■ 演目と読人	7月6日(土)	『青森県のせむし男』	林陽里、松山立
	7日(日)	〃	橋本有紗、大淵礼奈、小池琢也
	13日(土)	〃	澤田武史、浅場万矢
	14日(日)	〃	有川夏美、秋草瑠衣子、三浦真樹
	20日(土)	〃	澤田武史、浅場万矢
	21日(日)	〃	橋本有紗、山岸香菜、小池琢也



『青森県のせむし男』1967年より、  
(左)萩原朔美



『疫病流行記』1975年より、蘭妖子

特別ゲスト: 蘭妖子

7月27日(土) 18:00 ~

寺山修司「赤糸で縫いとじられた物語」より  
「海のリボン」の朗読と唄

この話はリボンと出逢った人達の悲しいお話です。  
この会は蘭妖子さんが自身の構成となります。

※展覧会パスポートチケットをお持ちの方は、自由にご参加いただけます。

WATARI-UM  
The Watari Museum of Contemporary Art



〒150-0001 東京都渋谷区神宮前3-7-6

Tel: 03-3402-3001 Fax: 03-3405-7714 E-mail: official@watarium.co.jp http://www.watarium.co.jp